



# こんにちは ひぐち英明

321号 2017年8月27日 連絡先：日本共産党左京地区委員会 Tel761-6341  
左京生活相談所 Tel781-6622

ホームページ：

## 糸魚川火災現場を視察 消防職員の充実こそ必要



手前が火災現場  
奥はもとの建て詰まった家並み

総務消防委員会では糸魚川市の大火の状況を視察しました。木造の密集地域での強風下での火災で、147棟が燃えてしまった訳ですが、京都市も同様の密集市街地がいたるところに広がっています。

ところが京都市はこの間、消防署の数や職員の数や職員の数を減らしてきており、今後さらに減らす計画を持っています。市民の命を守る職員の増員こそ必要です。



誤った認識を市民に与える表現が使われている折り込みピラ

「高年齢者と子育て世代を対立させるのは間違っている」という説明です。しかし、「生産年齢人口」が支えなければならぬのは、高齢者だけでなく、子どもも

8月15日付の市民新聞に「敬老乗車証制度の現状や課題について」との折り込みピラが入っていました。ご覧になられた方も多いのではないのでしょうか？この折り込みには市民に誤った認識を与

## 市民しんぶんに敬老乗車証の折り込みピラ 市民に誤解を与える表現

える表現がたくさん使われています。

■ 生産年齢人口が支えるのは全世界

一つ目は「生産年齢人口」（働いている人が少ない人数で高齢者を支えなければなら

含めた全世界です。「生産年齢人口」と全世界との割合は以前も今後ほぼ変わりません。

■ 社会福祉関連経費は本市独自収入の4分の1程度

二つ目は「本市独自の収入」が伸び悩んでいる一方「社会福祉関連経費」が増加していることを示す図です。

この図を見るとあたたかも本市独自の収入の半分以上を社会福祉関連経費が占めているかのように見えますが、これは本来使うべき数字とは違う数字が使われており、実際は本市独自収入に対応する社会

## 敬老乗車証の改悪許すな



8月17日に行われた敬老乗車証改悪反対の市役所前集会

敬老乗車証は、70歳以上の方が「宝物のように」大切にしてきた制度であり、高齢者の生きがいづくりというだけでなく、介護予防や京都経済にも役立つ

ていることが指摘されています。この敬老乗車証を乗るたびごとに一定の負担を求め、運賃割引制度に改悪させるわけにはいきません。改悪ノーマル世論をさらに高めて行きましよう。

## 京都市が美術作品を切り倒す



←切り取られて、下部がわずかに土に残っている

切り倒されて横に寝かされた作品→

京都市美術館所蔵の美術作品（神宮道に面して野外展示されていた）を京都市が切り倒してしまいました。作者や美術団体、市民から、猛烈な抗議を受ける中での蛮行であり、許しがたい行為です。徹底的に責任を追及していきます。

## ホッと・コム

ひぐち英明

com.

次女（中学一年）は、吹奏楽部でパーカッション（打楽器）をしています。先日行われた初めてのコンクールでは、チャイムという楽器（NHKのご自慢の審査員が鳴らす鐘が「チャイム」を拍当てました。吹奏楽を4月から始めたばかりなので、どうしたらいい音が出るのかわからず、「手首が回らないかな」「叩く角度が悪いのかな」と試行錯誤しながら練習を続けてきました。

大きな転機になったのが、本番直前のホール練習（コンクール会場の事前練習）の時のこと。先生に「愛のある音でお願いね」と声をかけられて「イメージが一気に膨らんだよ」です。その練習が終わった時に、一連のやり取りを聞いていた他の保護者さんから「愛がある音になった？」と声をかけられた次女は「愛を届けるつもりで叩いた」と胸を張って答えたそうです。

さて、世界の平和にとって大きな転機となったのが、7月に国連で122か国の賛成で採択された核兵器禁止条約です。これで核兵器は使つことはもちろん、持っていることも、核兵器で威嚇することも国際法上違反とされたことは、核廃絶を願う世界の世論と運動の大きな成果です。日本が一刻も早くこの条約を批准し、核廃絶に足を踏み出すよう、運動をさらに盛り上げましよう。